

平成20年4月から

米田小学校が藤里小学校に統合へ

藤里町立学校条例の一部を改正

6月定例議会が6月13日から15日までの3日間にわたり開催され、株式会社藤里開発公社の経営状況報告や、一般会計補正予算など上程された26案件について原案どおり可決されました。



行政報告

◇ 役場消防隊の編成

5月8日に、能代山本広域市町村圏組合消防本部より公文書にて依頼があり、二ツ井・藤里地域における火災時の出動体制について、従来から行政区域ごとに対応する基本原則が確立されていたところでありましたが、昨年の常備消防の更なる広域化に伴い、初動体制の強化及び鎮火・鎮圧時間の短縮を図るため、二ツ井管内で火災が発生した場合、状況によっては藤里分署からも消防車が出動することとなり、藤里町内の火災対応に支障をきたすことが懸念されるため、役場消防隊の編成を依頼されたものであります。

庁内で検討した結果、消防団員である役場関係職員7名で消防隊を組織し、消防署から緊急の連絡があった場合には、通常業務をしながら待機体制をとり、有事の際の出動に備えるもので、運用するポンプは第1分団車としてあります。なお、二ツ井町での火災発生件数は年間6〜7件、当町は1〜2件であり、出動する確立は極めて低いものであります。万が一に備えるために編成しました。

◇ 県道西目屋・二ツ井線の通行止め早期解除

平成17年5月に青森県側で土砂崩れが発生し、通行止めとなつてから2年が経過しています。昨年の11月には道路復旧工事が完成し、今年5月には通行を再開する見通しでありましたが、その後、道路の法面上部の土砂が崩落する危険性があることが判明したため、青森県では通行止めを継続しています。

東北森林管理局津軽森林管理署では、今年8月頃には災害復旧工事を実施したい。ということではあります。このまま通行止めが続くことは、白神山地を縦断する観光ルートとして両町村へのダメージは大きく、藤里・西目屋両町村が連携して国や県・林野庁に対して通行止め早期解除を要望することとしていますので、町議会のお力添えをお願いします。なお、5月21日に西目屋村の関和典村長が来町し、早期解除について協議していますことを申し添えます。

◇ 白神山地 森のえきのオープンについて

かねてから準備を進めてきました観光案内所『白神山地 森のえき』が、5月27日に湯の沢地区にオープンしました。

エコ・グリーンツーリズム事業については、環境省や東北経済産業局のご支援により、3年間にわたり計画づくりをしてきましたが、その提案の中で必要とされていた施設が観光案内所の設置であります。今回の『森のえき』のオープンは、その提案を具現化したものであり、エコ・グリーンツーリズム事業をはじめとする当町観光の拠点として、多くの人々に利用していただきたいと願うものであります。

『白神山地 森のえき』は、施設は町が設置、運営は藤里町商工会青年部・女性部が担うもので、観光案内所と特産品の販売所を兼ねています。今年の10月28日まで土・日曜日と祝祭日には営業していますので、議員各位にも立ち寄ってください幸いです。



オープンで賑わう『森のえき』

◇ 電波の日・情報通信月間 東北総合通信局長表彰

平成19年度「電波の日・情報通信月間」の記念式典において、当町が総務省東北総合通信局長表彰を受けました。

受賞式は電波法及び放送法が施行された6月1日に仙台市に